



絶滅が危惧されるアユモドキ

インターネットによるメールマガジンの配信や協議会だよりの発行等さまざまな手段で、積極的に情報提供を行うとともに、より多くの意見を聞くため、住民説明会の開催や誰でも参加して意見を述べることのできる部会の設置などを考えている。

希少野生生物

保護の方策を検討

問 希少野生生物の生息環境保全や乱獲防止に向け、新たな制度創設や条例化等の検討を。

答 平成15年8月末までを目途に岡山市環境保全審査会で今後の具体的取り組み方針等を審議している。生息環境保全のため土地利用の制限や希少野生生物の捕獲に対する罰則規定創設の議論もあり、条例化を念頭に保護の方策を検討したい。

子育てアクションプラン

問 (仮称)子育てアクションプランの策定に当たり、本市独自の特徴は、子育て社会への啓蒙・啓発につながる行動計画としては。

答 仕事と子育ての両立支援と地域における子育て支援を柱に、幼保一体化や虐待防止に向けたネットワーキング等の取り組みの蓄積を、計画策定に生かしたい。市民・家庭・地域社会等の機能や役割を再認識させ、全市民的課題として取り組むことを盛り込みたい。

行政コスト

市民に分かりやすい説明を

問 行政コストを市民に分かりやすく説明するため、税金の使用途を一世帯一カ月当たりの支出額に換算した疑似料金制を用いては。

答 自分たちが支払う税金の使われ方を標準的に示す興味深

い手法と考慮しており、納税者の行政参加の観点から、平成16年度の財政総点検の中で導入を検討したい。

市民ドメイン

希望者への貸与を検討

問 本市の電子掲示板や電子町内会への参加が増加する中、参加者が岡山市民と認識できるように、市民ドメイン(インターネット上の住所)を希望者に貸与しては。

答 電子掲示板等の利用促進提出された意見の地域属性が判別できるなどのメリットがある。市政への市民参加の促進に向け、効率的なパブリックコメントのあり方を検討する中で提案の趣旨を反映したい。

新風会

合併・政令市移行で

目指す都市像は

問 合併・政令市移行に向け本市の目指す都市像は、玉野市・灘崎町・御津町が、都市建設の中で果たす役割は。

答 育・職・住・健康という誰もが求める価値実現のため、国際・福祉都市を目指す。玉野市は、風光明媚な海岸線を生か

した定住性の向上や港と空港を接続した貨物集積、御津町は、空港隣接の工業団地を生かした工業集積、灘崎町は、農業を生かしながらのベッドタウンの推進という地域独自の思いがある。地域の独自性を確保する観点から、区の設定においては、企画立案機能を持たせることを念頭に置きたい。

市職員の給与制度

市民の目線で見直しを

問 終身雇用を堅持しながら、年功序列制を廃止するなど、本市職員の給与制度を改革しては。

答 国では、公務員制度改革の中で、能力に応じた給与体系を導入すべきとの議論が固まりつつある。本市では、退職金算定の目安となる勤続二十年を境に、生活給的給与体系に能力給的発想を取り入れていくべきかどうか大きな論点になると考えており、市民の目線から自主的改革に着手したい。

本市職員駐車場

有料化に向け検討

問 本市の東古松職員駐車場は、市中心部に位置する市民の貴重な財産であり、有料化するべきでは。

答 職員駐車場を無料として

問題と考え、運用方針や料金設定など、有料化に向けた具体的な検討を早急に行いたい。



有料化に向けて(東古松職員駐車場)

中央卸売市場の

活性化に向けて

問 中央卸売市場の活性化に向けた問題点と必要条件は。

答 市場関係者の問題として利益が相反し、協議に時間を要すること、自社情報を公開しづらいこと、新たな取り組みに消極的なこと、行政依存の護送船団意識が強いこと、等があり、伝統的流通から脱却する